



産別紹介⑯
航空連合

玉那霸仁

航空連合副事務局長

航空連合は、航空関連産業で働く仲間が大

同団結し、産業の魅力向上と基盤強化に向け成されました。現在は59組合、組合員4万8350人からなる航空労働界を代表する最大の産業別労働組合です。

■「航空連合ビジョン」に込めた想い

「航空連合ビジョン」は、コロナ禍で非常に厳しい状況に陥った2021年、「いつの時代も社会から必要とされ、『社会インフラ』としての役割を發揮し、

このビジョンを実現するため、産業政策と労働政策の連動による労働政策の運営による効率化、みんなでめのルールづくりなどの認識のもと、2025年10月に開催した第

27回定期大会では、中

ど、その根底には「自分たちのことだけではなく、社会にとっての価値」を提供する使命があると考えています。

力しながら、みんなでめのルールづくりなどの認識のもと、2025年10月に開催した第

27回定期大会では、中

ど、その根底には「自分たちのことだけではなく、社会にとっての価値」を提供する使命があると考えています。

力しながら、みんなでめのルールづくりなどの認識のもと、2025年10月に開催した第

27回定期大会では、中

ど、その根底には「自分たちのことだけではなく、社会にとっての価値

であり、「人への投資」提として、産業の基盤である安全運航の堅持と安心なサービスの提供があります。労働組合の強みであるボトム

「航空連合ビジョン」の実現に向けて

航空連合は、航空関連産業で働く仲間が大

れ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもつて働ける産業」をめざすという強い想いで策定したもの

■労働組合の価値と社会性の発揮

航空連合は、労働組合の価値を「職場の問題上げ要求とその実現も、結果として社会平等・多様性推進計画を組織確認しました。航空連合は、産業の持続的な発展と成長に向けて、複雑化・高度化する課題に、働く仲間と一緒に取り組みをめざす取り組み。

日本経済・社会をリードしていく産業への成

績の好循環を生み出す役割があります。

客室乗務員の職場の

声に基づく「撮影罪」の

法制化や、空港グラン

ドハンドリング業の多

元の価値を「職場の問題

のさらなる魅力向上につなげていきます。

つなげていきます。

心をつくり上げ、産業

連産業全体、地域や空

港全体の生産性向上を

めざす取り組み。